

第10回 網走開発建設部 総合評価審査委員会 審議概要

開催日及び場所	平成23年2月8日(火) 網走開発建設部 第1会議室	
委員	大島俊之(北見工業大学教授)、高橋 清(北見工業大学准教授)、 辻 修(帯広畜産大学教授) (五十音順)	
議事	<p>1 平成23年度総合評価落札方式等の変更点について</p> <p>2 平成22年度総合評価落札方式の実施状況について</p> <p>3 プロポーザル方式業務の審査について</p> <p>4 個別審査</p> <p>①平成22年度 総合評価落札方式実施工事の事後審査について</p> <p>②平成22年度(翌債) 総合評価落札方式実施予定工事の事前審査について</p> <p>③平成22年度 総合評価落札方式業務の事後審査について</p> <p>④平成23年度 簡易公募プロポーザル方式業務の事前審査について</p> <p>⑤平成23年度 一般競争総合評価落札方式業務の事前審査について</p>	
委員からの意見・質問、それに対する回答等		
	意見・質問	説明・回答
	<p>【平成23年度 総合評価落札方式等の変更点について】</p> <p>了解。</p> <p>【平成22年度 総合評価落札方式の実施状況について】</p> <p>逆転率について、目標値はあるのか?</p> <p>入札順位表において、「施工体制評価点」が0点の時、その他の評価項目が評価されているのに、合計が0点となっているのはなぜか?</p> <p>トンネル工事のように、落札額が高額となるものについては、技術評価点の細かな内訳を明示してはどうか?</p>	<p>JVの「本店所在地」の扱い(地域精通度)について、変更した。 新) 最優位となる構成員の所在地で加点 旧) 幹事会社の所在地で加点</p> <p>総合評価落札方式の実施にあたって、加算点の配点が高い(技術評価を重視)ほど技術評価点により逆転する傾向にある。 逆転率は、 H22~9% H23~16% となっている。</p> <p>特にない。</p> <p>その他の加算点については、「施工体制評価点の満点に対する比率に応じて加算点を減ずる」としており、「施工体制評価点」が0点の場合、0点となるためである。</p> <p>検討する。</p>

他部局においては、評価点の計算ミスによる契約解除案件があるが、網走開建についてはどうか？

【プロポーザル方式業務の審査について】

業務一覧表と、入札順位証明書の業務の並びが整合するようお願いしたい。

プロポーザル業務においては、提案書提出者の評価点の一覧表を添付すべきではないか？

【個別審査】

①平成22年度総合評価落札方式実施予定工事の事後審査について

一般国道334号 斜里町 宇登呂トンネル工事（標準Ⅰ型）

技術提案について、ページ数の制限はあるのか？

各項目の技術提案数に制限はあるのか？

特記仕様書に明示している項目、例えば猛禽類への配慮などは、実施して当然なので敢えて提案が出てきてないようである。

特記事項の提案をどうするか検討してはいいか？

オーバースペックの提案については、どう評価するのか？

②平成22年度総合評価落札方式実施予定工事の事前審査について

ウトロ漁港 人工地盤建設工事（標準Ⅱ型）

技術提案の優・良・可を評価する基準は外部に示しているのか？

③平成22年度プロポーザル方式業務の事後審査について

評価点の計算ミスによる契約解除案件はない。

次回に向け、検討する。

次回に向け、検討する。

ページに制限を設けている。
(標準案～A4換算2ページ、技術提案～A4換算6ページ)

1項目に1提案と入札説明書に明記している。

今後、検討したい。

本工事では、コンクリート強度や濁水対策に関する処理基準等について、過度なコスト負担を要する提案については加対象としない旨、入札説明書に明記している。

示していない。評価をする上での内規である。

**美女地区 東幹線排水路本郷工区設計等
業務（総合評価・簡易型）**

業務については総合評価落札方式が馴染みにくいという印象。調査基準価格に近い金額での競争となっており、コンサルタント業務が生業として成り立たないのではないかと？

**④平成22年度プロポーザル方式業務の事前
審査について**

**網走開発建設部管内 道路防災診断等検討
業務**

[特になし]

**⑤平成22年度 一般競争総合評価落札方式業
務の事前審査について
網走川・常呂川積算技術業務
（発注者支援業務）**

発注者支援業務であることから、公益性のある業務実績を有する点について、評価の対象とはならないのか？

民間企業も受注可能となるが、守秘義務やコンプライアンスが将来的にも確保されるのか？その点を踏まえた、制度設計の検討が必要ではないか。

以上、審議終了。

－ 以上 －

業界からの要望があることは承知している。技術点を重くするとか、ダンピング対策として「履行体制確認型」を導入する等、改善を図ってきている。

委員からの意見として参考にしたい。